

執筆者紹介(執筆順, *は編者)

*中川 淳 (なかがわ じゅん)

担当：第1章

所属・職名：広島大学名誉教授・法学博士(御逝去)

主要著作：『家族法の現代的課題』(世界思想社, 1992年)

立石 直子 (たていし なおこ)

担当：第2章

所属・職名：岐阜大学地域科学部准教授

主要著作：「性の多様性と親子観の相対化——里親・生殖補助医療などの視点から——」『法と政治』69巻2号241-264頁(2018年)

鈴木 伸智 (すずき しんち)

担当：第3章

所属・職名：愛知学院大学法学部教授

主要著作：「同性婚と婚姻・婚姻意思」田井義信編『民法学の現在と近未来』(法律文化社, 2012年)

手嶋 昭子 (てじま あきこ)

担当：第4章

所属・職名：京都女子大学法学部教授

主要著作：『親密圏における暴力——被害者支援と法——』(信山社, 2016年)

遠藤 隆幸 (えんどう たかゆき)

担当：第5章

所属・職名：東北学院大学法学部教授

主要著作：「面接交渉の執行について」棚村政行・小川富之編集代表『中川淳先生傘寿記念論集 家族法の理論と実務』(日本加除出版, 2011年)

羽生 香織 (はぶ かおり)

担当：第6章

所属・職名：上智大学法学部教授

主要著作：「『藁の上からの養子』に対する親子関係不存在確認請求と権利濫用」棚村政行・小川富之編集代表『中川淳先生傘寿記念論集 家族法の理論と実務』(日本加除出版, 2011年)

梅澤 彩 (うめざわ あや)

担当：第7章

所属・職名：熊本大学大学院法曹養成研究科准教授

主要著作：「ニュージーランドにおける養子縁組法と生殖補助医療法——日本への示唆として——」立命館法学369号・370号53(1383)頁(2016年)